

世界遺産について

1. 世界遺産条約（世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約）

(1) 条約の目的

文化遺産及び自然遺産を人類全体のための世界の遺産として損傷、破壊等の脅威から保護し、保存することが重要であるとの観点から、国際的な協力及び援助の体制を確立すること。

(2) 経 緯

昭和47（1972）年 第17回ユネスコ総会において採択

昭和50（1975）年 条約発効

平成4（1992）年 我が国において条約締結のための国会承認及び条約発効

平成23（2011）年 10月現在で締結国数188カ国

2. 世界遺産一覧表への記載プロセス

- ① 各締約国は、世界遺産一覧表への記載推薦の候補を記載した「暫定一覧表」を提出する。
- ② 各締約国は、「暫定一覧表」の記載物件のうち、「世界遺産一覧表」に記載する準備が整ったものを世界遺産委員会へ推薦する。これに対し、世界遺産委員会が、「世界遺産一覧表」への記載の可否を決定する。

3. 世界遺産の総数

平成23年6月29日現在で936件（文化遺産725件、自然遺産183件、複合遺産28件）

4. 我が国の世界遺産一覧表記載物件（文化遺産12件、自然遺産4件）

	記載物件名	所在地	暫定一覧表記載年	世界遺産一覧表記載年	区分
1	法隆寺地域の仏教建造物	奈良県	4年	5年12月	文化
2	姫路城	兵庫県	"	"	文化
3	屋久島	鹿児島県	"	"	自然
4	白神山地	青森県、秋田県	"	"	自然
5	古都京都の文化財 (京都市、宇治市、大津市)	京都府、滋賀県	"	6年12月	文化
6	白川郷・五箇山の合掌造り集落	岐阜県、富山県	"	7年12月	文化
7	原爆ドーム	広島県	7年	8年12月	文化
8	厳島神社	広島県	4年	"	文化
9	古都奈良の文化財	奈良県	"	10年12月	文化
10	日光の社寺	栃木県	"	11年12月	文化
11	琉球王国のグスク及び関連遺産群	沖縄県	"	12年12月	文化
12	紀伊山地の霊場と参詣道	三重県、奈良県、和歌山県	13年	16年7月	文化
13	知床	北海道	16年	17年7月	自然
14	石見銀山遺跡とその文化的景観	島根県	13年	19年7月	文化
15	小笠原諸島	東京都	19年	23年6月	自然
16	平泉-仏国土（浄土）を表す建築 ・庭園及び考古学的遺跡群-	岩手県	13年	23年6月	文化

5. 我が国の暫定一覧表記載物件（文化遺産12件、自然遺産なし）

[平成4年]

- ①「古都鎌倉の寺院・神社ほか」（神奈川県）
- ②「彦根城」（滋賀県）

[平成19年]

- ③「富岡製糸場と絹産業遺産群」（群馬県）
- ④「富士山」（静岡県・山梨県）
- ⑤「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」（奈良県）
- ⑥「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」（長崎県）
- ⑦「国立西洋美術館（本館）」（東京都）

[平成21年]

- ⑧「北海道・北東北を中心とした縄文遺跡群」（北海道・青森県・岩手県・秋田県）
- ⑨「九州・山口の近代化産業遺産群」（福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・鹿児島県・山口県）
- ⑩「宗像・沖ノ島と関連遺産群」（福岡県）

[平成22年]

- ⑪「金を中心とする佐渡鉱山の遺産群」（新潟県）
- ⑫「百舌鳥・古市古墳群」（大阪府）